

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	20100 総務	総務行政事務費		予算	会計	1	一般会計	基本目標	根拠計画	市長公約
					款	2	総務費			
担当課	企画管理部 総務課		内線	2453	項	1	総務管理費	分野	実施計画事業	
					目	1	一般管理費	施策概要	H28実施計画額	千円

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・市民が条例等を容易に閲覧できるようにする。 ・市民が容易に行政情報を得ることができるようになる。	概要	事業の実施手法(手段)	・条例等の改廃を適正に行う。 ・情報公開制度の適正な運用を行う。
	対象者数	90,938 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	・インターネットでの公開実績 条例・規則・規程等の制定改廃の状況……制定:41件 一部改正:197件 全部改正:0件 廃止:21件 例規集・要綱集更新回数 4回 ・情報公開実績 請求 81件(公開 12件、部分公開 27件、非公開 2件、却下 40件)								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28	
	成果指標	行政情報公開請求から公開決定までの日数を条例による決定期限15日間から除いた残余日数の平均日数		日	目標値	4	4	4	4
					実績(見込)	4	3	4	
		算出根拠等 (15日×件数-公開日までの総日数)÷件数			達成率(%)	100	75	100	
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)						
				目標値					
				実績(見込)					
	算出根拠等			達成率(%)					
補足									

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事業の迅速化を図る。 (請求頻度の高い種類の情報について調査し、公開事項として整理するよう進める)
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事業の迅速化を図る。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	引き続き適正な事務の執行に努める。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
○ 廃止検討		

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)		(A) 55,911	58,654	64,677	69,526
	受益者1件当たり(円)		(A/B) 607	640	711	765
	受益者	全市民	(B) 92,097	91,605	90,938	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	条例等の行政情報の積極的な公開と高山市情報公開条例に基づく情報公開制度の適正な運用 文書の発送、收受を含め適正な公文書の管理	要求のポイント	法令等の改廃に迅速に対応するため、例規の整備、更新業務を委託化	事業実施の課題	より開かれた市政の実現を目指して積極的な情報提供等を行うなど情報公開制度の充実を図る。
------	---	---------	---------------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		64,677	69,526	4,849	69,039	69,039	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	64,677	69,526	4,849	69,039	69,039		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	20110	公文書館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画		市長公約
	款			2	総務費	基本分野		6	協働・行政			
担当課	企画管理部 総務課	内線	2453	項	1	総務管理費	分野	1	協働	実施計画事業	公文書館管理事業	
				目	1	一般管理費		施策概要	3		市民との情報共有の推進	H28実施計画額

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・永年保存しなければならない歴史的な価値がある公文書を保管し、閲覧できるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	・永年保存しなければならない歴史的な価値がある公文書について、目録を作成し、適正に管理する。
	対象者数	90,938 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	永年保存、歴史的価値ある公文書について目録を作成し、適正に管理している。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	目録の作成件数	件	目標値	300	150	100	80
				実績(見込)	80	85	80	
				算出根拠等	達成率(%)	27	57	80
	成果指標	公文書館の目録総数	件	目標値	35,000	35,000	35,000	35,000
				実績(見込)	34,676	34,761	34,841	
				算出根拠等	達成率(%)	99	99	100
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足	公文書館利用者実績 H25 423人(H24 286人)							

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・現在から将来にかけて市民が知りたいときに容易に情報収集が可能となるよう保存文書の目録の整備をさらに進める。
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・平成26年度から施設の閉館時間を見直し、また、指定管理制度を導入することで効率的な施設運営を行っている。 ・指定管理者と連携しながら、広報等の各種媒体利用、所蔵文書の紹介等により施設の更なる周知を図る。			
次年度の実施方針	○ 維持・改善	拡大	・適正に公文書を管理する。	
	○ 維持・改善			縮小
	○ 維持・改善			
	○ 維持・改善	拡大		
	○ 維持・改善		縮小	
	○ 維持・改善			廃止検討
(担当課評価に同じ)				

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,989	2,837	2,840	2,840
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	22	31	31	31
	受益者	市民	(B)	92,097	91,605	90,938	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	歴史上重要な公文書を適正に保管するとともに、閲覧等市民の利用に供するための施設の管理を行う。	要求のポイント	効率的な施設運営	事業実施の課題	市民等の利用の拡大を図る。
------	--	---------	----------	---------	---------------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	2,840	2,840	0	2,840	2,840	・要求どおり	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	2,840	2,840	0	2,840	2,840		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	2020年度	職員健康管理事業費	内線	会計	1	一般会計	基本目標	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	市長公約
	1			款	2	総務費		基本分野	6		
担当課	企画管理部 総務課		2455	項	1	総務管理費	総合計画	3	行政財源	実施計画事業	職員健康管理事業
				目	2	人事管理費		施策概要	2		

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	職員(嘱託職員、賃金職員含む)	どうしたいのか(意図)	職員の健康を維持し公務能率の推進を図る	概要	事業の実施手法(手段)	保健室の運営や職員の定期健康診断、メンタルヘルス相談の実施等による職員の健康管理体制の充実
	対象者数	1,179 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

成果面	H26実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期健康診断(特定業務従事者健康診断を含む)の実施</li> <li>特定職場における予防接種の実施</li> <li>臨床心理士によるリフレッシュ相談、精神科専門医によるメンタルヘルス相談の実施</li> <li>メンタルヘルスチェックの実施</li> </ul>						
		指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	職員定期健康診断の実施	%	目標値	100	100	100	100
				実績(見込)	99	99	100	
	算出根拠等	受診率	達成率(%)	99	99	100		
	活動指標	定期健康診断による指導人数	人	目標値				
				実績(見込)	212	234	230	
	算出根拠等	産業医による指導相対象者	達成率(%)					
	活動指標	ストレスチェック面接指導等の実施	回	目標値	9	9	15	15
				実績(見込)	11	18	15	
	算出根拠等	相談実施回数	達成率(%)	122	200	100		
	活動指標	ストレスチェックの実施	%	目標値		100	100	100
				実績(見込)		95	100	
	算出根拠等	実施率	達成率(%)		95	100		
	補足	定期健康診断により、疾病の早期発見に努めている(目標値は設定していない)		目標値				
実績(見込)								
算出根拠等		達成率(%)						

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	リフレッシュ相談、メンタル相談ともに希望者の相談を実施しているが、精神科専門医による相談利用者は少ない。また、問題が顕在化してからの相談利用や、相談に結びつかない(表面化しない)ケースも考えられる。早期発見できるケースは早期の対応が可能であるが、対応が遅れることによって、深刻化、長期化していくケースもある。
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談窓口の活用について、引き続き職員周知を行うとともに、定期相談以外に随時相談も受け付ける。</li> <li>こころの健康診断(ストレスチェック)を継続して実施し、メンタル疾患の早期発見や防止、職員のセルフケア(気づき)を促進し問題化する前に相談に結びつけるなど適切な対策をとる。</li> </ul>	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談窓口の活用について、引き続き職員周知を行うとともに、定期相談以外に随時相談も受け付ける。</li> <li>こころの健康診断(ストレスチェック)を継続して実施し、メンタル疾患の早期発見や防止、職員のセルフケア(気づき)を促進し問題化する前に相談に結びつけるなど適切な対策をとる。</li> </ul>
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
廃止検討		

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	10,727	12,199	13,105	13,578
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	8,984	10,462	11,115	11,526
	受益者	職員(嘱託職員、賃金職員含む)	(B)	1,194	1,166	1,179

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員健康診断の実施</li> <li>ストレスチェックの実施</li> <li>メンタルヘルス相談の実施</li> <li>保健室の運営</li> </ul>	要求のポイント	ストレスチェックの実施、フォロー体制の充実	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種相談について、定期開催に加え職員の希望や状況に応じ随時開催し相談体制の充実を図っているが、引き続き職員のセルフケア(気づき)を促進し、問題化・深刻化する前に相談に結びつけるなど対策をとる必要がある。</li> </ul>
------	--	---------	-----------------------	---------	---

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	13,105	13,578	473	13,078	13,078	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	13,105	13,578	473	13,078	13,078		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	20210	人事管理事務費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	6	みんなで作る持続可能なまち	根拠計画	行政改革大綱	市長公約	市役所及び職員の高度化を図るとともに、素早く行動できる行政組織へと改革します
	款			2	総務費	基本分野		6	協働・行政		実施計画事業		
担当課	企画管理部 総務課	内線	2455	項	1	総務管理費	分野	3	行財政運営	H28実施計画額	千円		
				目	2	人事管理費		施策概要	2				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・多様な市民ニーズを的確に反映した質の高い行政サービスが提供されるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	職員採用試験及び職員昇任試験の実施
	対象者数	90,938 人					・被服の貸与

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績		<ul style="list-style-type: none"> <li>採用試験の実施(事務A、技術A(電気)、事務B、消防A・B)</li> <li>昇任試験の実施</li> <li>給与関係の総務事務について、包括的な委託を実施</li> </ul>						
成果面	活動指標	採用試験の広報によるPR(広報たかやま、ヒッツFM、市ホームページ、リクナビ)	回	目標値	6	6	6	6
		実績(見込)	5	5	5			
	算出根拠等	PR回数	達成率(%)	83	83	83		
	成果指標	採用試験の受験者数(事務A)	人	目標値				
		実績(見込)	64	55	54			
	算出根拠等		達成率(%)					
	成果指標	採用試験の受験者数(事務B)	人	目標値				
		実績(見込)	12	12	31			
	算出根拠等		達成率(%)					
	成果指標	昇任試験受験者数	人	目標値	376	399	407	424
		実績(見込)	179	142	131			
	算出根拠等		達成率(%)	48	36	32		
活動指標	安全衛生委員会の開催数	回	目標値	3	3	3	3	
	実績(見込)	3	2	3				
算出根拠等		達成率(%)	100	67	100			
活動指標	委託項目数	項目	目標値	81	78	78	78	
	実績(見込)	81	78	78				
算出根拠等		達成率(%)	100	100	100			
補足								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>受験者数に減少傾向が見られることから、人材の確保に向け、就職ガイダンスへの参加や各高校の進路指導担当との面談、広報・HPによる周知を継続して行う。</li> <li>委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む必要がある。</li> </ul>
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職ガイダンスへの参加や広報・HPによる周知を行うほか、市内の高校へ直接訪問し、企業としてのPRをするなど積極的な働きかけを行う。また、募集受付期間の延長を行う。</li> <li>職員の退職に応じ、資格等が必要な職種に応じた職員の採用を行う。</li> </ul>	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的な職員採用を実施する。</li> <li>必要な職種の職員採用を実施する。</li> <li>委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む。</li> </ul>
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	67,206	73,755	78,186	76,591
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	730	805	860	842
	受益者	市民(4月1日)	(B)	92,097	91,605	90,938	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>育児休業や公務災害などへの対応</li> <li>職員採用試験及び職員昇任試験の実施</li> <li>給与や共済を中心とする総務事務</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>合併以降、新規採用を抑制し職員削減に努めてきた結果、職員の年齢構成に偏りが生じており、計画的な職員採用による平準化が必要となっている</li> <li>昇任試験をとおして試験に向けた自己研さんを促すとともに職員個々の能力を向上させることも重要</li> <li>給与事務に関する国の制度改革があった場合、委託項目を見直すなど対応が必要である</li> </ul>
------	---	---------	--

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		78,186	76,591	△ 1,595	71,811	71,811	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	78,186	76,591	△ 1,595	71,811	71,811		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	20220	行政改革推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	行政改革大綱	市長公約	市役所及び職員の高度化を図るとともに、すばやく行動できる行政組織へと改革します
	款			2	総務費	基本分野		6	協働・行政		実施計画事業		
担当課	企画管理部 総務課		内線	項	1	総務管理費	分野	3	行財政運営	H28実施計画額	400 千円		
	2454			目	2	人事管理費		施策概要	1		効率的・効果的な行政運営の推進		

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な市民ニーズを的確に反映した質の高い行政サービスが提供される。</li> <li>限られた行政資源を最大限活かせる機能的な組織体制が整っている。</li> <li>将来にわたり持続可能かつ計画的で健全な財政運営が行われている。</li> </ul>	概要	事業の実施手法(手段)	行政改革推進委員会の開催
	対象者数	90,938 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	平成26年5月に、平成25年度の行革実施項目に対する実績の報告。 平成26年8月、平成27年2月に、高山市第六次行政改革大綱策定に対する意見聴取を実施。 平成27年2月に第六次行政改革大綱について行政改革推進委員会に諮問し、同年3月に行政推進委員会から答申を受ける。						
	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
活動指標	行政改革推進委員会開催回数	回	目標値	10	5	3	3
	算出根拠等		実績(見込)	2	4	3	
成果指標	行革取組項目の内、「完了」、「実施」、「一部実施」となった項目数 (「完了」項目は次年度から除く)	件数	目標値	184	184	80	80
	算出根拠等		実績(見込)	157	170	80	
成果面			達成率(%)	20	80	100	
			目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
		達成率(%)					
補足							

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>第5次行革の数値目標の内「職員800人体制」、「人件費削減10億円」、「人件費削減効果額30億円」が達成できなかった。</li> <li>課題のある取組みのうち、事業実施に関連する項目や他団体との調整が必要な項目の調整が難しく14項目が検討課題として残っている。</li> </ul>
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年3月に第六次行政改革大綱を策定し、新たな目標を設定する中、取組項目を推進していく。</li> <li>第5次行政改革実施計画に掲げる取組みを検証し、第六次行政改革実施計画に反映し取り組む必要がある。</li> </ul>	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	第六次行政改革大綱を着実に進めるため、実施計画に基づいた取り組みを行う
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	285	423	441	441
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	3	5	5	5
	受益者	市民(4月1日)	(B)	92,097	91,605	90,938	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	行政改革推進委員会の開催	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		441	441	0	441	441	要求どおり	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	441	441	0	441	441		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	20300	職員研修事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	第4次人材育成基本方針		市長公約	市役所及び職員の高度化を図るとともに、素早く行動できる行政組織へと改革します
	款			2	総務費	基本分野		6	協働・行政		実施計画事業	職員研修事業		
担当課	企画管理部 総務課		内線	項	1	総務管理費	分野	3	行財政運営	H28実施計画額		22,000 千円		
				2455	目	3		職員研修費	施策概要		2	組織・人事管理の充実		

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市職員	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>限られた行政資源を最大限活かせる機能的な組織体制が整っているようにする。</li> <li>より高度な専門的知識の習得や、将来、市役所の中核を担う幅広い職見を備えた職員の育成を図る。</li> </ul>	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の階層(職務の級)に応じた、「階層別研修」や市民協働の推進などの課題解決に向けた「課題別研修」、各業務における専門知識習得のための「派遣研修」を行う。</li> <li>国、県などに長期の派遣研修を実施する。</li> </ul>
	対象者数	837 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	階層別研修のほか、接遇力向上研修、住民協働のまちづくり研修などの職員のスキルアップに関する研修や、自治大学校への派遣研修、消防学校への資格取得のための研修を実施した。							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	職員研修修了者		人	目標値	1,302	1,190	1,239	1,333
算出根拠等				実績(見込)	1,550	1,438	1,239	
				達成率(%)	119	121	100	
長期派遣職員数				目標値	11	9	8	8
				実績(見込)	11	9	10	
算出根拠等				達成率(%)	100	100	125	
				目標値				
算出根拠等				実績(見込)				
				達成率(%)				
算出根拠等				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
				目標値				
算出根拠等				実績(見込)				
				達成率(%)				
補足	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業経営から学ぶ行政運営の在り方や能力開発を目的とした「自治体経営戦略セミナー」を実施</li> <li>喫緊の行政課題等への対応のため、職員の課題認識と情報共有等を目的に関係課担当職員が講師として行う課題別研修(協働のまちづくりなど)を実施</li> </ul>							

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>全階層職員に対し幅広く研修機会の提供を行っているものの、自発的参加型の研修については、積極的な職員と消極的な職員との意欲の差があるため、指定型研修の実施により職員全体の資質能力の向上を図る必要がある。</li> <li>職員には研修にかかるコストを意識させ、研修効果を上げることが必要である。</li> </ul>
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>職務の内容や職責、求められる能力・基本的姿勢に応じ、研修の必要な職員に対する指定型研修を実施する。</li> <li>研修効果を参加職員に限らず職場の職員で共有(職場内研修)し、全体的な資質の向上を図る。</li> <li>職員の研修申込時には、研修にかかるコスト意識を持たせるとともに、研修効果と責任性、生産性を追求する。</li> <li>長期派遣が有効なものとなるよう派遣先について検証し見直しを行う必要がある。</li> <li>既に継続して派遣している派遣先で、検証の結果今以上に成果が得られないと考えられる場合には、派遣を終了するよう検討する必要がある。</li> </ul>	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	職員全体の意識を高め、職員全体の能力向上と組織力の強化につながる研修を実施する。 ・市の政策に有効な派遣先の検討を行う。
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	13,550	9,475	22,400	19,400
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	15,106	10,866	26,762	23,178
	受益者	市職員(4月1日)	(B)	897	872	837	837

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>階層別研修、課題別研修、派遣研修、自主研修を行う。</li> <li>国、県などに長期の派遣研修を実施する。</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>「協働のまちづくり」を推進するため、積極的に地域に参画し活躍できる職員の育成研修を実施</li> <li>時代の変化に対応する行政管理・コンプライアンス研修の実施</li> <li>女性職員の活躍を推進するため、職員の意識改革を図るためのキャリアアップ研修を実施</li> <li>危機発生時の迅速な対応力と防止策を習得するための危機管理研修の実施</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>市職員に必要な能力を伸ばすとともにその時々における課題を把握し、より効果的な研修を実施する。</li> <li>毎年、派遣研修先の見直しを行う。</li> </ul>
------	--	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		22,400	19,400	△ 3,000	19,900	19,900	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他		486	486	1,030	1,030		
	一般財源	22,400	18,914	△ 3,486	18,870	18,870		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	21200 退職年金等給付事業費	会計	1 一般会計	基本目標		根拠計画		市長公約
担当課	企画管理部 総務課	款	2 総務費	基本分野		実施計画事業		
	内線 2456	項	1 総務管理費	分野		H28実施計画額		千円
		目	12 恩給及び退職年金費	施策概要				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	退職者	どうしたいのか(意図)	・適正な退職年金の給付が受けられるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	・対象者への退職年金の給付、負担金の支出
	対象者数	1 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	対象者1名への退職年金の給付と恩給組合への負担金の支出							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況		
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	今後も適正な給付を行う。  (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)		(A) 1,749	1,599	1,696	1,610
	受益者1件当たり(円)		(A/B) 1,749,000	1,599,000	1,696,000	1,610,000
	受益者	退職者	(B) 1	1	1	1

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・市職員退職金条例に基づく年金の給付(退職年金1名) ・岐阜県市町村職員共済組合に対する恩給組合負担金	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,696	1,610	△ 86	1,605	1,605	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	1,696	1,610	△ 86	1,605	1,605		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	21400	行政事務電算化推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	市長公約
				款	2	総務費		基本分野	5		
担当課	企画管理部 総務課		内線	項	1	総務管理費	分野	6	情報	実施計画事業	行政事務電算化推進事業
			2457	目	14	情報化推進費	施策概要	3	電子市役所の推進	H28実施計画額	367,000 千円

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民、職員	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>全市民が情報通信技術を活用した利便性を享受できるようにする。</li> <li>職員が効率的に市の業務を行えるようにする。</li> <li>正確な内容で各種通知書が市民等へ届くようにする。</li> </ul>	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>電算システム及びネットワークの整備、維持管理、効果的な運用を実施する。</li> <li>市税賦課や納税通知書の帳票印刷などの行政事務の電算処理を外部へ委託する。</li> </ul>
	対象者数	90,938 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>電算システムのソフト保守及び機器保守、機器賃貸借</li> <li>電算システムの維持管理</li> <li>市税、軽自動車税、保育料、廃棄物処理料金等の納税通知書、固定資産課税台帳等の異動処理、選挙人名簿帳票、課税台帳、各種受給者証等の印刷、封入封緘作業などの業務委託</li> </ul>						
	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
活動指標	電算システム保守業務	件	目標値	33	33	33	33
			実績(見込)	33	33	33	33
算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	100
活動指標	セキュリティ監査実施対象部署数	課	目標値	12	12	10	30
			実績(見込)	13	0	10	
算出根拠等			達成率(%)	108	0	100	
成果指標	オンラインシステムを利用した手続き件数(図書貸出予約、スポーツ施設利用予約、地方税申告手続(エルトックス)等)	件	目標値	90,000	90,000	90,000	90,000
			実績(見込)	45,338	44,386	45,000	
算出根拠等			達成率(%)	50	49	50	
活動指標	大量事務処理委託業務数(固定資産税業務、選挙人名簿帳票印刷等)	件	目標値	18	18	14	14
			実績(見込)	18	17	14	
算出根拠等			達成率(%)	100	94	100	
補足			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)				

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム更新の際は、仮想サーバに集約できないか検討し、コスト削減を図る必要がある。</li> <li>電算システム機器の維持管理の外部委託について、業務の効率化や費用対効果を踏まえながら検討する。</li> <li>行政事務の電算処理については、更なるコスト削減のため、委託事務処理内容の再検討や、処理件数の削減、事業の集約化に取り組む必要がある。</li> </ul>
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>機器更新の際に、更新対象システムを仮想サーバに集約できないか検討し、コスト削減を図る。</li> <li>行政事務の電算処理について、一部の帳票印刷などの電算処理を外部委託することなく自庁で処理することができないか検討し、コスト削減を図る。</li> </ul>	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的な整備により、適切な運用管理を実施する。</li> <li>行政事務の電算処理については、処理の簡素化等や事業の集約、削減、自庁処理の実施など更なる見直しを行い、適切な事務処理を実施する。</li> </ul>
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	303,441	405,711	394,881	363,028
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	3,295	4,429	4,342	3,992
	受益者	市民	(B)	92,097	91,605	90,938	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子自治体の推進、行政事務の電算化を推進する。</li> <li>電算システム及び情報ネットワークの整備、維持管理、効果的な運用を行い、市民サービスの向上と事務の効率化を図る。</li> <li>大量行政事務データの一括電算処理業務を委託する。</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報セキュリティ対策の徹底</li> <li>情報システムの適切な維持管理</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム異常時においても迅速で最善な対応ができるよう保守業者等との連携強化</li> <li>サーバの集約化や仮想化による維持費等の削減の検討</li> <li>電算処理業務におけるコストの削減</li> </ul>
------	--	---------	---	---------	---

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		394,881	363,028	△ 31,853	359,915	359,915	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	32,841	1,900	△ 30,941	4,700	4,700		
	県支出金			0				
	その他	2,750	2,250	△ 500	2,250	2,250		
	一般財源	359,290	358,878	△ 412	352,965	352,965		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	24100	選挙管理委員会運営費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	根拠計画	市長公約
担当課				内線	款	2			
				項	4	選挙費	分野	実施計画事業	
				目	1	選挙管理委員会費	施策概要	H28実施計画額	千円

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか(意図)	・円滑な選挙が行われるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	・地方自治法、公職選挙法に基づいた委員会の開催 ・住民情報等の的確な処理による選挙人名簿の調製
	対象者数	74,048 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>選挙管理委員会の開催 5回</li> <li>選挙人名簿定時登録 4回</li> </ul>							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	選挙管理委員会の開催数	回	目標値	5	5	5	4
				実績(見込)	5	5	5	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	選挙管理委員会の更なる円滑な運営
-----------------	------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>来年の参議院選挙から選挙権が18歳に引下げられる予定であるため、事業内容の周知方法を充実させ、低い投票率である若年層に重点を置いた選挙啓発に努める。</li> </ul>	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>選挙管理委員会の円滑な運営に努める。</li> <li>選挙人名簿の適正な調製を行う。</li> <li>投票区の見直しを検討する。</li> </ul>
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,768	1,407	1,953	1,223
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	24	19	26	17
	受益者	有権者	(B)	74,722	74,360	74,048	74,048

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>選挙管理委員会の円滑な運営</li> <li>選挙人名簿の適正な調製</li> </ul>	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,953	1,223	△ 730	1,223	1,223	要求どおり	財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	10	10	0	10	10		
	その他			0				
	一般財源	1,943	1,213	△ 730	1,213	1,213		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	24200	選挙常時啓発事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	根拠計画	市長公約
担当課				内線	2453	款			
				項	4	選挙費	分野	実施計画事業	
				目	2	選挙啓発費	施策概要	H28実施計画額	千円

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか(意図)	・選挙への関心が高まり、投票率が上がるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	・選挙啓発ポスターコンクールの開催 ・新有権者への啓発冊子の配付
	対象者数	74,048 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るい選挙啓発ポスターの募集・表彰</li> <li>・新成人の選挙意識調査の実施</li> <li>・新成人に対する啓発活動(啓発冊子の送付、誕生日の新聞の送付)</li> <li>・新有権者に対する啓発活動(啓発冊子の送付)</li> </ul>							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	ポスターコンクール応募数	点	目標値	20	20	20	25
				実績(見込)	16	5	25	
	算出根拠等			達成率(%)	80	25	125	
	活動指標	新成人への啓発	人	目標値	800	800	800	800
				実績(見込)	840	848	800	
	算出根拠等			達成率(%)	105	106	100	
	成果指標	新有権者への啓発	人	目標値				1,700
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	成果指標	投票率 (H25参議院、H26衆議院、H27市議選、H28参議院)	%	目標値	70	80	80	70
				実績(見込)	62	63	65	
算出根拠等			達成率(%)	88	79	81		
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足	ポスターコンクールに応募のあった作品の内、市内及び県内の優秀作品の展示を行い啓発に努めた。							

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・事業内容の周知方法を充実させ、選挙に対する関心を高める必要がある。
-----------------	------------------------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・来年の参議院選挙から選挙権が18歳に引下げられる予定であるため、事業内容の周知方法を充実させ、低い投票率である若年層に重点を置いた選挙啓発に努める。	
次年度の実施方針	○維持・改善	・事業内容の周知を図り、効果的な啓発活動を行い、選挙に対する関心を高める。  (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	318	237	480	715
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	4	3	6	10
	受益者	有権者	(B)	74,722	74,360	74,048	74,048

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・若年層を中心とした選挙等に対する関心を高める。 ・選挙啓発ポスターコンクールの開催 ・新有権者への啓発冊子の配付	要求のポイント	・新有権者への啓発に要する経費を計上	事業実施の課題	・事業内容の周知方法を充実させ、選挙に対する関心を高める。 ・高校生を含む新たな有権者への選挙啓発の強化。
------	---	---------	--------------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		480	715	235	570	570	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	480	715	235	570	570		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	24304 選挙	参議院議員選挙費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	基本分野	分野	施策概要	根拠計画	市長公約
担当課	選挙管理委員会事務局			内線	2453	款					2	
				項	4	選挙費						
				目	3	参議院議員選挙費						

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか(意図)	・円滑な選挙が行われるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	・投票事務
	対象者数	74,048 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績		指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
活動指標	投票所数	算出根拠等	ヶ所	目標値	82			82
				実績(見込)	82			
活動指標	開票時間	算出根拠等	分	目標値	270			300
				実績(見込)	301			
成果指標	投票率	算出根拠等	%	目標値	100			70
				実績(見込)	62			
成果指標	投票率	算出根拠等	%	達成率(%)	62			
				目標値				
補足		算出根拠等		実績(見込)				
				達成率(%)				
補足		算出根拠等		目標値				
				実績(見込)				
補足		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
補足		算出根拠等		実績(見込)				
				達成率(%)				

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況																	
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>担当課評価</td> <td>維持・改善</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> </tr> <tr> <td>二次評価</td> <td>維持・改善</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> </tr> </table>	担当課評価	維持・改善		拡大		縮小		廃止検討	二次評価	維持・改善		拡大		縮小		廃止検討
担当課評価	維持・改善																
	拡大																
	縮小																
	廃止検討																
二次評価	維持・改善																
	拡大																
	縮小																
	廃止検討																

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
歳出(千円)	(A)	26,900	0	0	28,180
受益者1件当たり(円)	(A/B)	360			381
受益者	有権者	(B)	74,641	0	74,048

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	参議院議員通常選挙の執行 (平成28年7月執行予定)	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		28,180	28,180	26,400	26,400	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳		28,180	28,180	26,400	26,400		
国庫支出金							
県支出金							
一般財源							

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	24307 選挙	県知事選挙費		予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本目標		根拠計画		市長公約	
			款		2	総務費			基本分野			実施計画事業		
担当課		内線	項		4	選挙費			分野			H28実施計画額		
		2453	目		4	岐阜県知事選挙費			施策概要					千円

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか(意図)	・円滑な選挙が行われるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	・投票事務
	対象者数	74,048 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績		指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
活動指標	投票所数	算出根拠等	ヶ所	目標値				82
				実績(見込)				
				達成率(%)				
活動指標	開票時間	算出根拠等	分	目標値				90
				実績(見込)				
				達成率(%)				
成果指標	投票率	算出根拠等	%	目標値				70
				実績(見込)				
				達成率(%)				
成果指標	投票率	算出根拠等	%	目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
補足	投票率	算出根拠等	%	目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討
	二次評価	維持・改善
		拡大
	縮小	
		廃止検討

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	0	0	0	30,270
	受益者1件当たり(円)		(A/B)				409
	受益者	有権者	(B)	0	0	0	74,048

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	岐阜県知事選挙の執行 (平成29年1月執行予定)	要求のポイント		事業実施の課題	
------	-----------------------------	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)			30,270	30,270	29,500	29,500	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金		30,270	30,270	29,500	29,500		
	その他			0				
	一般財源			0				

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	24310 投票	上野平土地改良区総代選挙費	会計	1 一般会計	基本目標		根拠計画		市長公約
			款	2 総務費	基本分野		実施計画事業		
担当課		選挙管理委員会事務局	項	4 選挙費	分野		H28実施計画額		千円
		内線 2453	目	5 上野平土地改良区総代選挙費	施策概要				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか(意図)	・円滑な選挙が行われるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	・投票事務
	対象者数	300 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績		指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
活動指標	投票所数	算出根拠等	ヶ所	目標値				2
				実績(見込)				
活動指標	開票時間	算出根拠等	分	目標値				60
				実績(見込)				
成果指標	投票率	算出根拠等	%	目標値				100
				実績(見込)				
成果指標	投票率	算出根拠等	%	目標値				
				実績(見込)				
補足	投票率	算出根拠等	%	目標値				
				実績(見込)				
補足	投票率	算出根拠等	%	目標値				
				実績(見込)				
補足	投票率	算出根拠等	%	目標値				
				実績(見込)				
補足	投票率	算出根拠等	%	目標値				
				実績(見込)				
補足	投票率	算出根拠等	%	目標値				
				実績(見込)				

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況																	
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>担当課評価</td> <td>維持・改善</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> </tr> <tr> <td>二次評価</td> <td>維持・改善</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> </tr> </table>	担当課評価	維持・改善		拡大		縮小		廃止検討	二次評価	維持・改善		拡大		縮小		廃止検討
担当課評価	維持・改善																
	拡大																
	縮小																
	廃止検討																
二次評価	維持・改善																
	拡大																
	縮小																
	廃止検討																

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	0	0	0	576
受益者1件当たり(円)	(A/B)				1,920	
受益者	有権者	(B)	0	0	0	300

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	上野平土地改良区総代選挙の執行 (平成29年3月執行予定)	要求のポイント	事業実施の課題
------	----------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		576	576	570	570	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳			0				
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他		576	576	570	570		
一般財源			0				